

GOGO Tamana
白亜の殿堂(本館)



昭和12年、隈部了孝校長の時代に建設され、60年以上の歳月が過ぎました。玉高のシンボルとして、同窓生をはじめ、広く市民の方々にも親しまれています。耐震検査の結果でも構造的に問題はなく、12年度に内部の改修工事が行われました。1階は校長室、事務室、大・中・小会議室、**歴史資料室**(公開中)、2階は職員室・教育相談室・情報管理室など、3階は2年生の教室です。

平成13年には国の登録有形文化財に指定されました。



登録有形文化財に指定された前庭と本館

真っ直ぐ伸びたヤシの木は玉高の飛躍を象徴している



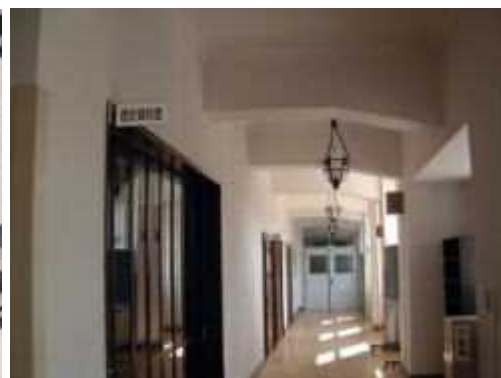
ツツジに映える本館



ロダンの「考える人」



時計塔の時計



1階(左は歴史資料室)



玄関とシャンデリア



時計塔



本館のシンボル 時計塔内部のステンドグラス